

広島大学短期交換留学 (HUSA) プログラム 派遣留学報告書

	記入日 平成 27年 1月 20日			
所属学部・研究科	総合科学部/研究科 3年次 (留学開始時点)			
留学先大学	ポー大学 (国名: フランス)			
所属学部・学科等名	文学部			
在籍身分	学生			
留学期間	平成 26年 9月 8日 ~ 平成 26年 12月 19日			
<b>1. 渡航について</b>				
ビザについて	ビザの種類: 学生ビザ			
	ビザ申請先: フランス大使館			
	取得方法, 提出書類: パスポートや大学の受け入れ証明書などを揃えて、東京のフランス大使館に提出します。 提出書類は、フランス大使館のHPを確認してください。			
	手続きに要した日数: 2か月ほど			
その他必要な事前手続き	私は保険に加入しました。			
出国年月日	平成 26年 9月 2日			
経路	福岡空港—スキポール空港—シャルルドゴール空港			
現地での出迎え	<input type="checkbox"/> 有 (・大学関係者 ・その他) <input checked="" type="checkbox"/> 無			
到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容	USAC だけのオリエンテーションがあります。学校案内やプログラム、授業についての説明があります。 街を巡るツアーもありました。			
帰国年月日	平成 27年 1月 8日			
経路	シャルルドゴール空港—スキポール空港—福岡空港			
<b>2. 留学経費について</b>				
所要経費	総額	521340	円	
	内訳	渡航費	150000	円
		保険料	55340	円
		教科書代(学費)	3000	円
		宿舍費	183000	円
		食費	130000	円
		その他 ( 費)		円
( 費)		円		
( 費)		円		
<b>3. 授業について</b>				
3年 1学期	9月 8日 ~	12月	19日	

年 学期	月 日 ~ 月 日
年 学期	月 日 ~ 月 日
年 学期	月 日 ~ 月 日
授業の概要について (カリキュラム, プログラム等)	フランスの文化、政治、文学など、USAC 専門の授業を最低 1 つは選択します。 その他は、フランス語の授業をレベル別に分かれて受講します。 単位は出ませんが、スポーツの授業もとることが出来ます。ロッククライミングやヨガ、カヤックなど様々なクラスがあります。
単位互換希望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ※有の場合、所属学部支援室へ提出の単位認定申請書類のコピーを添付すること
学術面に関する後輩へのアドバイス	留学する前にしっかり語学を勉強していくと、より授業についていけると思います。 USAC は、アメリカの生徒が殆どなので、英語が話せたらなお良いです。
<b>4. 生活等について</b>	
(1) 留学先の住居について	
住居の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他 ( )
住居の広さ	約 m <sup>2</sup> 同居人の有無 <input type="checkbox"/> 有 ( 人) <input checked="" type="checkbox"/> 無
住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input checked="" type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input type="checkbox"/> 風呂 <input checked="" type="checkbox"/> 水洗便所 <input checked="" type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 冷房 <input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 固定電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット <input type="checkbox"/> その他 ( )
住居費	1ヶ月当たり (現地通貨) 約 45000 円
住居を決定した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 留学先大学の紹介 <input type="checkbox"/> 友人・知人の紹介 <input type="checkbox"/> 不動産業者 <input type="checkbox"/> その他 ( )
留学先での住居全般に関するアドバイス	私は寮を選びましたが、ホームステイの学生も沢山いました。ただ、ホームステイには当たり外れもあるようで、学校からの距離や受け入れ先の家族は、決定するまでわからないようです。
(2) 医療について	
1 日以上入院を要する 病気・怪我等を	<input type="checkbox"/> した <input checked="" type="checkbox"/> しなかった
入院した場合	により 日入院
留学に当たり保険を	<input checked="" type="checkbox"/> 掛けた <input type="checkbox"/> 掛けなかった
掛けた場合	<input checked="" type="checkbox"/> 日本 <input type="checkbox"/> 留学先国 <input type="checkbox"/> その他 ( )
掛け金は	年間 55340 円 補償額 死亡 円, 入院 1 日 円 その他 ( )
留学前後での予防接種 の必要の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
有の場合, その種類, 回数, 費用, 受けた医療機関名	
日常的な健康について 不安が	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった あった場合その理由:
留学先国の医療事情 (日本と比較して)	

留学先での健康管理, 衛生面について特に注意すべきこと	天候が変わりやすく、冬は雨が多いように感じました。 ポーはフランスの南に位置しているため、9,10月には半袖で過ごせるほど暖かいです。	
(3) 危険を感じた地域, 状況		
フランスに限りませんが、深夜1人で出歩くのは危ないと感じました。		
(4) その他生活等に関して参考となる事項		
防水ジャケットやカッパ、折り畳み傘、水に強い靴など雨対策はしっかりすべきだと思います。 スポーツのクラスを選択する場合、ジャージなどがあった方が良いでしょう。 外国の水道水は飲むべきではないとよく聞きますが、皆飲んでいました。私も特に体調を壊したりしませんでした。 日本食は学校の近くにはほとんど売っておらず、アジアンマーケットは車が必要なほど遠いです。 フランスの郵便は日本と違い、荷物が届かないことも多いです。私はなるべく物を送らないようにしていました。		
<b>5. 帰国後の進路について</b>		
卒業予定年月	平成 28年 3月	(当初の卒業予定年月 平成 28年 3月)
卒業が遅れる見込みの場合、その理由	<input type="checkbox"/> 4年次に留学したため <input type="checkbox"/> 単位不足のため <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため <input type="checkbox"/> その他 (具体的に )	
現在の状況および今後の予定・進路等	就職活動	
就職活動や留学前の単位取得, 教育実習等についての工夫	とにかく単位をとれるだけとっておくこと。 帰国後、どの授業と互換するのか等計画を立てておくこと。	
<b>6. 留学準備, 留学中に役立った書籍, ウェブサイト等</b>		
書籍, サイト名	詳細 (出版社, URL 等)	コメント
<b>7. 自由記述 (後輩へのアドバイス等)</b>		
<p>ポーは温暖で自然豊かな小さな町です。都会のような刺激はありませんが、人はとても優しいです。          大学も自然豊かで、ウサギや犬がよくいます。          日本人が殆どいないため、語学に集中して取り組むことができます。          USACのオフィスでは会話パートナーを紹介してくれます。そこからどんどん現地の友達を増やすことができます。          大変なことや不便なことも多いですが、ポーは語学を学ぶには最適の場所だと思います。頑張ってください。</p>		

## 学習の概要に関するレポート

留学するかどうか迷っていた大学2年生の秋頃は、行くならUSACではなくHUSAに応募したいと考えていました。しかし、第二外国語として学んでいたフランス語は、日常会話すらままならないレベルだったため、現地で現地語を学ぶUSACの方が自分に向いていると思うようになり、応募しました。結果は大成功でした。というのも、私が留学したフランスのポーという所はとても小さな田舎町で、大学にすら殆ど日本人がいなかったからです。その上USACはほとんどがアメリカ人学生だったため、嫌でも英語とフランス語を話さなくてはならず、知らぬ間に2つの言語能力が上達していきました。

留学前に興味があったのがアフリカや移民、マイノリティだったため、現地ではそれらについて多くのことを学びました。USAC学生専用の授業の中で、私はフランスの文化という授業を選択しました。その中で自分の興味のあることについて調べてレポートを書くという課題が出、アフリカの国々からフランスにきている学生にインタビューし、差別や移民についての意見を聞くことが出来ました。他にも授業中、文化に関することについてプレゼンテーションをするという課題も出て、アメリカ人の友人と共に、宗教をテーマにみんなの前で発表をしました。日本人の独特な宗教観についての質問が多く出て、非常に興味深かったです。

USACでは、会話パートナーを紹介する制度があります。私の友人も多くがこれを利用して現地の友人を作り、フランス語会話の練習をしていました。私も、フランス人の学生を紹介してもらい、週末に街に出かけたり、一緒に日本やフランスの料理を作ったりしました。また、学内の掲示板には、現地の生徒が会話パートナーを募集しているものも貼ってあります。私はそれがきっかけでリビア出身の友人ができました。日本語の練習をしたかった彼は日本語で、フランス語の練習をしたかった私はフランス語で会話をし、お互い有意義な時間を過ごしました。会話パートナーは1人と思いがちですが、タイプの異なる複数の友人と言語の練習をするのはいいと思います。

留学する前は、自分の語学力で大丈夫なのかと不安でしたが、USACは現地で言語を学べるので、不安はいらないと思います。うまく喋ることが出来なくても、積極的に授業やイベントに参加し、友人と会話をすれば、知らぬ間に語学力は上がっていくと思います。

## 生活の概要に関するレポート

ポーはフランスの南、スペインとの国境近くに位置します。そのため 9,10 月頃までは暖かく、半袖で過ごすことが出来ます。私が滞在したときは、9 月はほとんど雨が降らず、11,12 月ごろは雨が非常に多かったです。傘と長靴もしくはレインコートは必須です。

寮を選んだ場合、学校まで徒歩 5~10 分なので非常に便利です。授業と授業の間の休憩時間が 1 時間ほど空いているため、多くの生徒は一度寮に帰り、昼食を取ったり休憩をしたりして再び学校に行っていました。寮の近くにおいしいパン屋さんがあったので、私はよくそこに通っていました。

大学の近くにはスーパーマーケットがあり、授業の合間に買い物をする事も可能です。中心街の方には新鮮な市場もあり、おいしい野菜や肉、チーズなどが手に入ります。渡航前は色々心配しましたが、ほとんどの物は現地で揃うと思いましたが、ただ、文房具が高かったのを覚えています。日本の 100 円ショップのようにクオリティが高く安いものは少ないので、文房具は日本から持っていくことをお勧めします。寮を選択する人は、寮の部屋にあらかじめフライパンや皿、調味料や毛布などがある程度置いてあると思います。

大学から中心街まではバスで 10 分ほど、徒歩で 30 分ほどあれば行けます。多くの友人は徒歩で移動していたと思います。ポーは小さな街ですが、おいしいアイスクリーム屋さんやチョコレート屋さん、ダンスクラブやバーもあります。街を歩けば、知らない人でも Bonjour! と挨拶してくれ、道も親切に教えてくれる、とても素敵な街です。夕日に照らされたピレネー山脈はとても美しいです。

また、移民の国とも言われるフランスだけあって、ポーでもさまざまな国から来た人々と出会えます。さらに USAC はほぼアメリカ人のプログラム、その上ポーには日本人がほとんどいないので、より異文化に触れる機会が多いと思います。大変なこともたくさんありましたが、帰国した今、USAC を選んで本当に良かったと思っています。小さな田舎町で、マイノリティとして過ごすという経験は、なかなかできるものではありません。何事にも積極的にチャレンジし、どんどん外に出ていくことが大切だと思います。